

平田村

農業委員会だより



NO 4

2014.2.28

編集・発行 平田村農業委員会

☎0247-55-3115

第五十八回福島県下農業委員会大会

昨年十一月六日に行われた福島県下農業委員会大会がパルセ飯坂で開催されました。本村農業委員会からも十五名が出席しました。大会では、「福島県の復興のための農業再生」、「TPP交渉の情報公開をもとめ、重要品目を守る」ことなどが、活動の目標として決議されました。

また、席上では、全国農業新聞普及優良賞として平田村農業委員会が受賞、功労職員として元農業委員会事務局職員の阿部久仁子さんが表彰されました。



農業委員カンボジア農業視察研修



昨年十一月二十五日から二十九日までカンボジアにあるアンコールワットの農業視察研修がおこなわれました。カンボジアは一九九一年にパリ和平協定により内戦が終結し、「カンボジア王国」として再出発した国であります。国土の約二十五％近くが農地です。しかも台風や地震もありませんので、必然的に主要産業は農林水産業になります。農業が主要産業なのですが、農産物の生産量をいかに増やすかが

国家を挙げての課題となっております。広い農地があっても灌漑設備が充分に行き届いていないため、直ぐには生産量が上がりにません。灌漑設備の全国普及には、あと数十年かかるということです。農産物（主に米・大豆・コーンなどの穀物）が大きなウエイトを占めます。人口の三十四％が農業に従事しています。生産年齢人口が五十五・八％であることを考慮に入れるとカンボジアの主産業は農業であると思います。商品作物では、葉たばこと天然ゴムが目立っていますが、今回の研修で得たものを、今後の農業発展のため、農業委員全員で頑張っていくと思います。



本宮市場高値で推移

畜産部会 久保木 源

昨年四月より本宮市場に統合され、当初は価格が大変心配されましたが、国内の諸事情（繁殖農家の減少、絶対的頭数の不足等）により、高値で取引きされていることは大変喜ばしいことであります。四月より消費税が八％にアップされることにより、価格にどのような影響が及ぶか心配されますが、市場関係者の話によれば、当分の間は価格に大きな変動はないとのこと、私たち農家にとりましては、現在の状況で進行することを期待したいと思います。



平成二十五年産葉たばこ完納

葉たばこ部会 中井 秀一

平成二十五年度は、春先より収穫期も天候に恵まれ、病気も少なく収量も取れ期待の価格で買入れされました。東日本大震災では耕作者が激減してしまいましたが、廃作者もなく「今年も頑張るぞ」と、意気込んでいます。本村の基幹作物でもあります葉たばこ耕作が末永く歴史を刻んでほしいと願っております。



※今こそ農業委員に女性の力を※

農業委員会系統組織では、「女性農業委員が一人も登用されていない農業委員会の解消」「一農業委員会あたり複数の女性の選出」を目標に女性の農業委員への登用を進めています。平成二十二年に閣議決定された第三次男女共同

昨年を振り返って

水稻・園芸部会 関根 克彦

昨年は、春先の低温に始まり、田植え時期の水不足での植え付け不能田が多く発生しましたが、その後天候が回復して、稲の生育状況が順調に推移して、病虫害の発生も少なく、豊作が期待されましたが、米価が低迷し、農家のやる気が失われ最悪の事態となつてしまいました。原発による風評被害が和らいだとは言えない状況下にあります。休耕地がますます増える事態が懸念されるところです。TPPの問題も農家にとって不利にならないような条件での解決策を期待したいものです。

編集後記

佐藤 四郎

昨年度は子牛セリも本宮市場への移行と価格の不安がありましたが高値で推移し、今年度も引き続き期待したいものです。また、米についても水不足等もありましたが豊作で価格が低迷しましたが、全量全袋検査も全袋安全が確認されました。今年度より政府の米政策の見直し等もあり、今後の農業について早期に検討に着手しなければなりません。葉たばこについても完納し期待価格であり、今年の耕作に一段と力が入ることを期待したいものです。委員会だよりに意見等がありましたら、地元委員に話をしてください。

参画計画では、「女性が一人もいない農業委員をゼロにすること」を目標に掲げており、女性農業委員が選任あるいは選出されるよう組織一丸となって取り組みましょう。農業者の女性代表として：農業者の立場に立つて、集落の声を行政・政策へ反映させましょう。